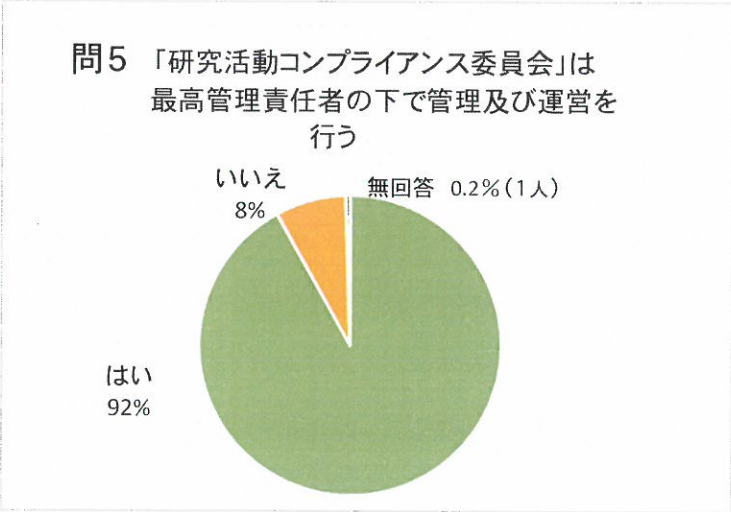
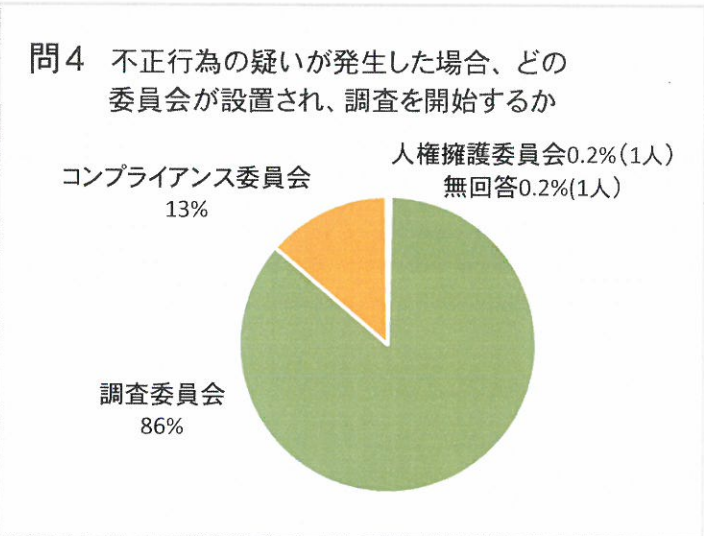
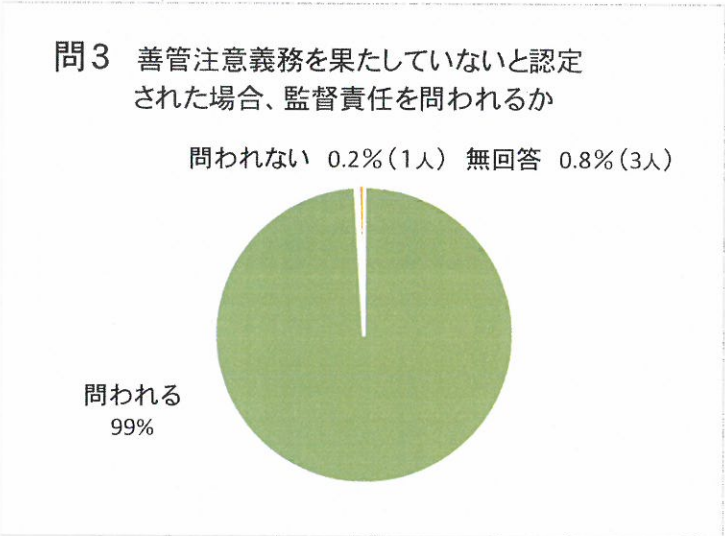
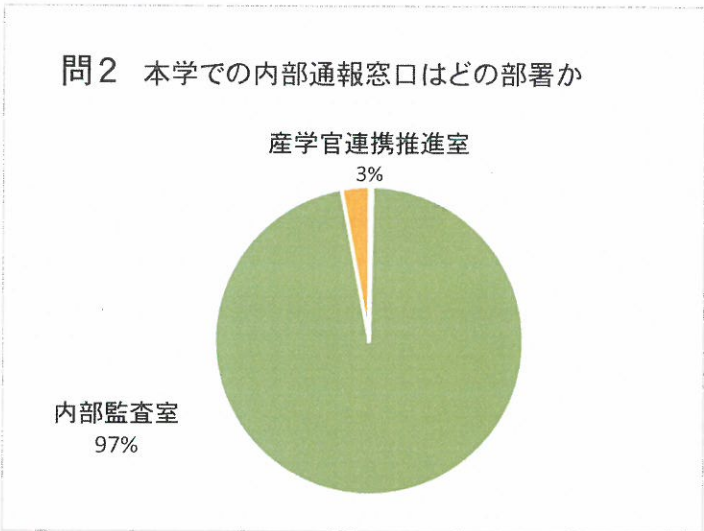
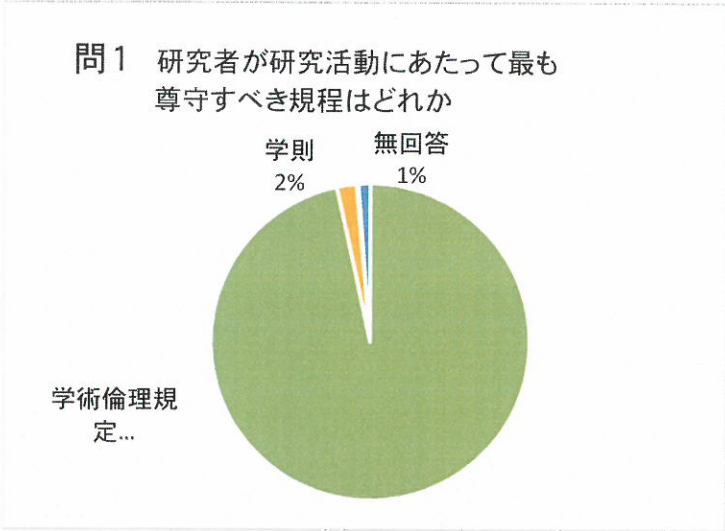


平成27年度第1・2回コンプライアンス研修会 理解度テスト(第1部)集計結果

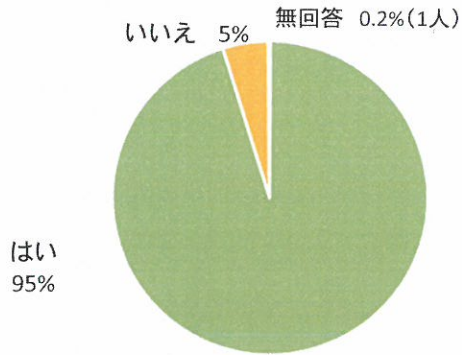
	合計	教授	准教授	講師	助教	研究者	研究員・ 研究補助員	講座雇	特定医員	看護師	事務職員		大学院生
6月12日	340	37	21	41	66	13	40	44	13	2	48	8	7
6月18日	68	24	11	9	8	0	6	0	0	0	7	3	0
集計	408	61	32	50	74	13	46	44	13	2	55	11	7

問題別正答率

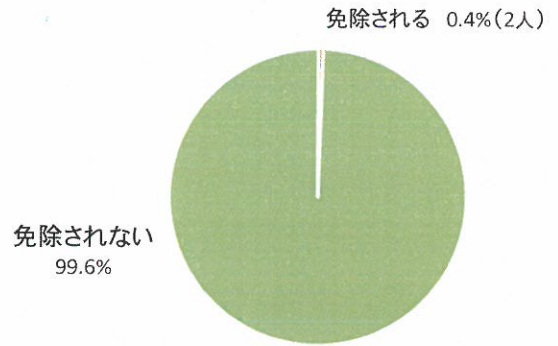


平成27年度第1・2回コンプライアンス研修会 理解度テスト(第1部)集計結果

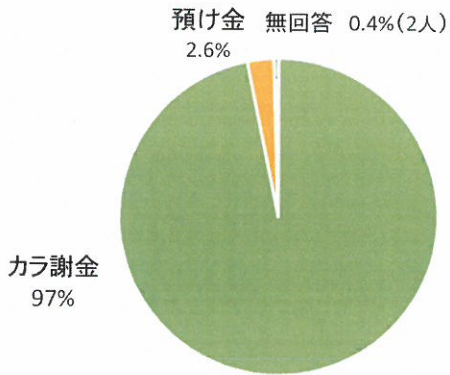
問6 「コンプライアンス推進責任者」とは
部局担当者である



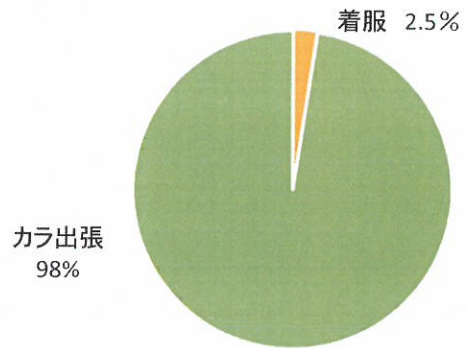
問7 研修担当者が不在時に業者が納入
した場合、検収は免除されるか



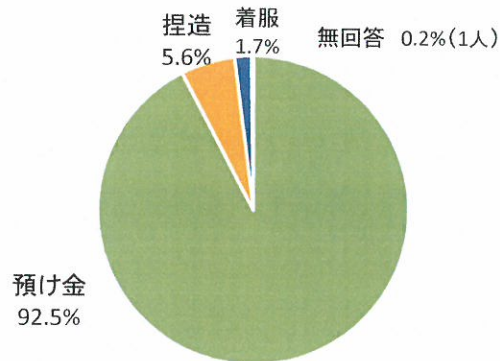
問8 謝金を研究室に返還させる行為は
どれか



問9 出張計画書の承認後、その出張は
中止になったが、そのまま清算する行為



問10 業者が発行した取引実績のない
請求書を大学に提出する行為



平成27年度第1.2回コンプライアンス研修会 理解度テスト(第II部)集計結果

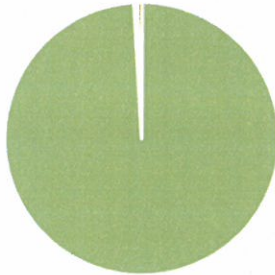
	合計	教授	准教授	講師	助教	研究者	研究員・ 研究補助	講座雇	特定医員	看護師	事務職員		大学院生
6月12日	262	38	19	41	63	12	26	12	14	2	10	17	8
6月18日	56	18	10	10	9	0	6	0	0	0	2	1	0
集計	318	56	29	51	72	12	32	12	14	2	12	18	8

問題別正答率

問1 存在しないデータ、研究結果等を作成すること

⑤ 0.3%(1人) 無回答 0.6%(2人)

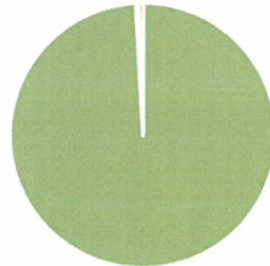
③捏造
99.1%



問2 研究活動によって得られた結果等を真正でないものに加工すること

③ 0.3%(1人) 無回答 0.6%(2人)

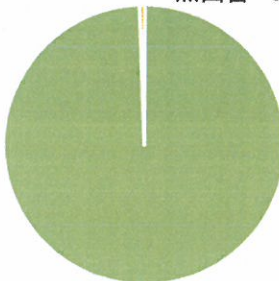
⑤改ざん
99.1%



問3 他の研究者のアイデア等を、了解または適切な表示なく流用すること

無回答 0.6%(2人)

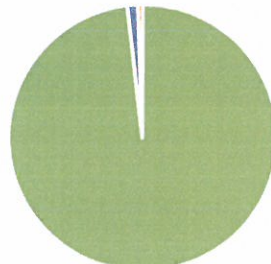
②盗用
99.4%



問4 論文の発表後、実験ノートなど文書等は原則何年間保管するか

5年 1.2%(4人) 無回答 0.6%(2人)

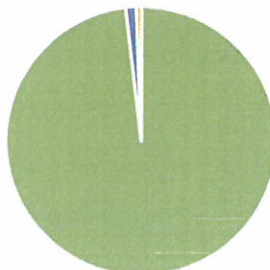
10年
98.2%



問5 論文の発表後、実験試料などは原則何年間保管するか

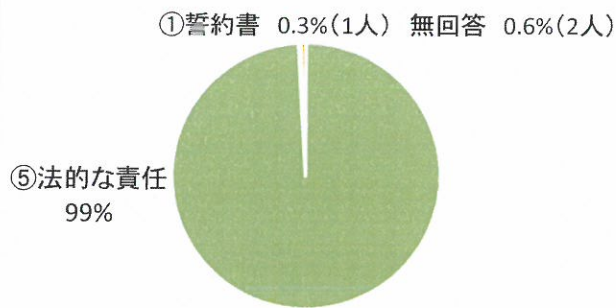
10年1.2%(4人) 無回答 0.6%(2人)

5年
98%

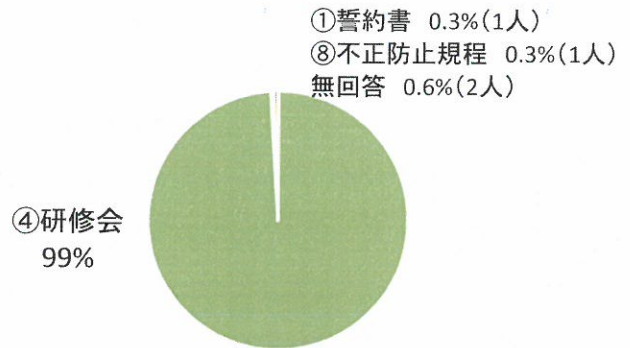


平成27年度第1.2回コンプライアンス研修会 理解度テスト(第II部)集計結果

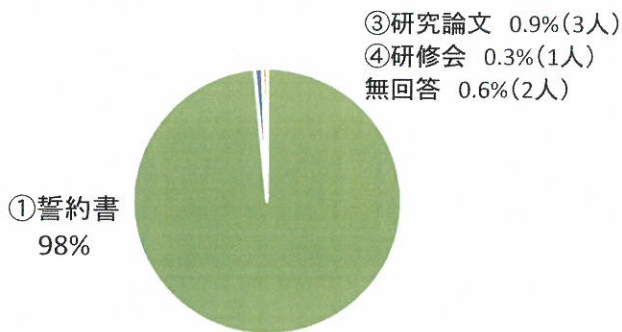
問6 研究者等が不正行為を行った場合は、何を負わなければならないか



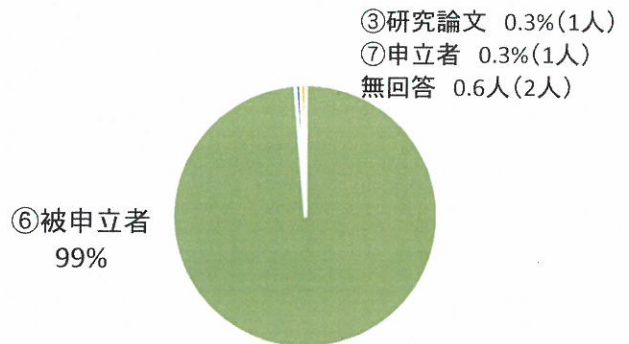
問7 研究者等は、コンプライアンス教育及び研究倫理教育に関する何を受講するか



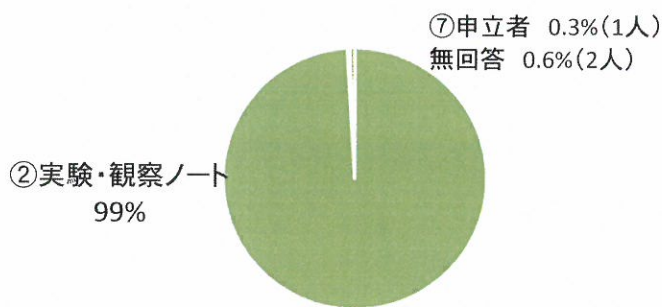
問8 研究者等は、研修会を受講して何を提出しなければならないか



問9 研究不正の申立に対し、誰が自らの説明をするか



問10 何の不存在により、不正行為であるとの疑いを覆すことができなくなるか



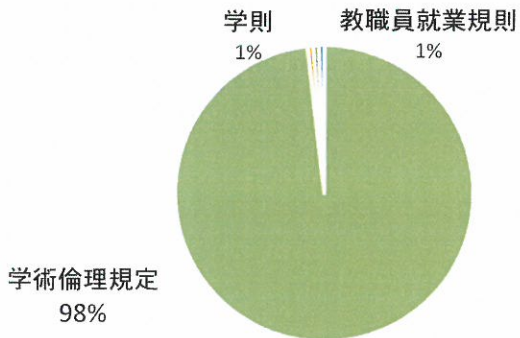
平成27年度第3回コンプライアンス研修会 理解度テスト(第1部)集計結果

7月7日

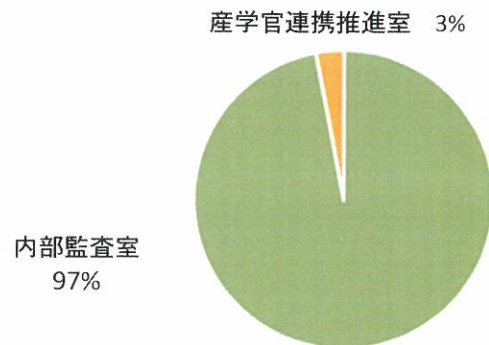
合計	教授	准教授	講師	助教	臨床研究員・ 研究補助員	技術職員	研修員	事務職員	嘱託職員		大学院生
164	16	10	20	72	20	3	1	14	2	1	5

問題別正答率

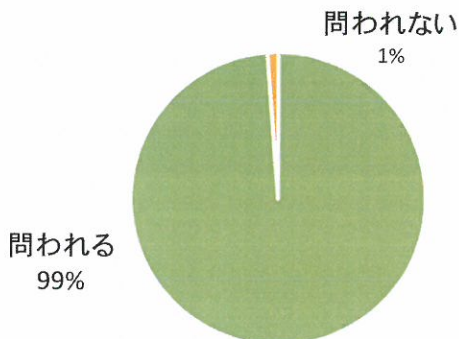
問1 研究者が研究活動にあたって最も
遵守すべき規程はどれか



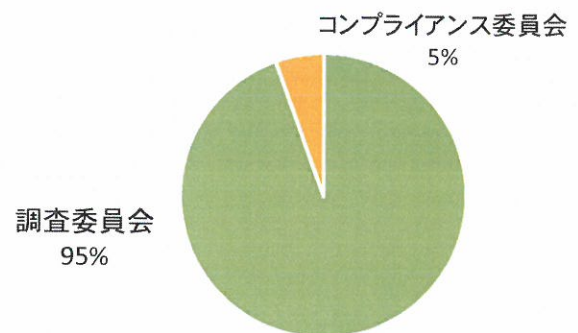
問2 本学での内部通報窓口はどの部署か



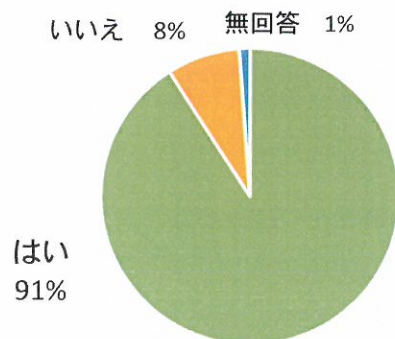
問3 善管注意義務を果たしていないと認定
された場合、監督責任を問われるか



問4 不正行為の疑いが発生した場合、
どの委員会が設置され、調査を開始するか

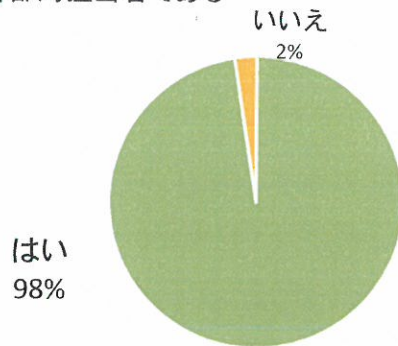


問5 「研究活動コンプライアンス委員会」は
最高管理責任者の下で管理及び運営を行う

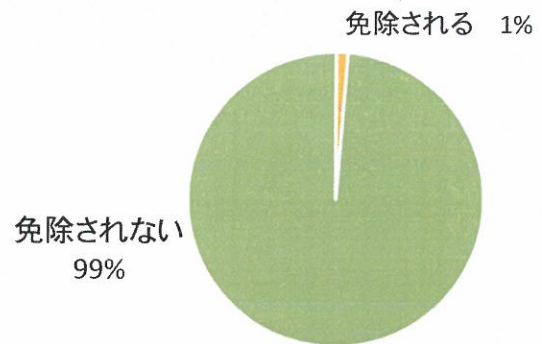


平成27年度第3回コンプライアンス研修会 理解度テスト(第1部)集計結果

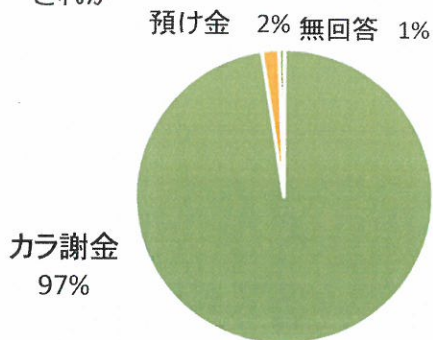
問6 「コンプライアンス推進責任者」とは、
各部局担当者である



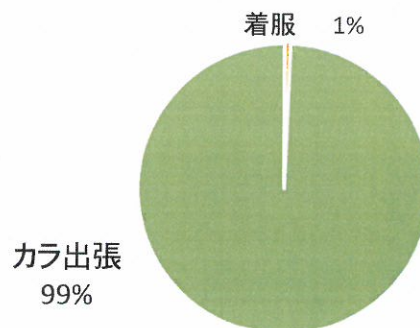
問7 研修担当者が不在時に業者が納入した
場合、検収は免除されるか



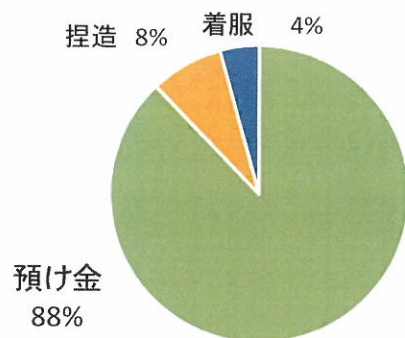
問8 謝金を研究室に返還させる行為は
どれか



問9 出張計画書の承認後、その出張は
中止になったが、そのまま精算する行為



問10 業者が発行した取引実績のない請求書を
大学に提出する行為

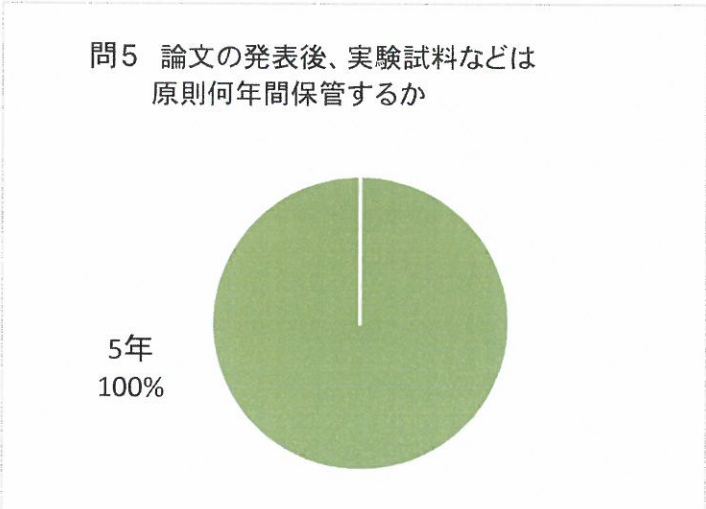
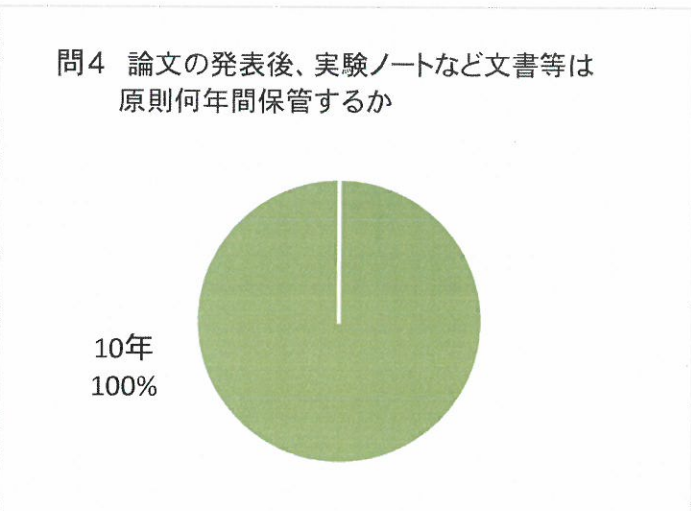
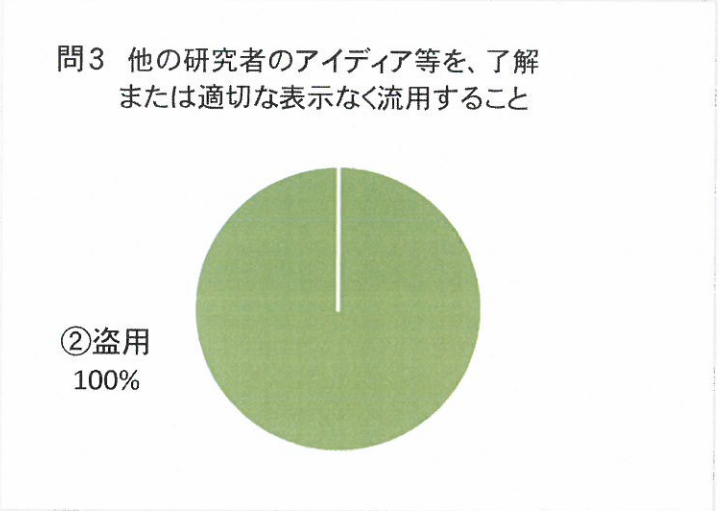
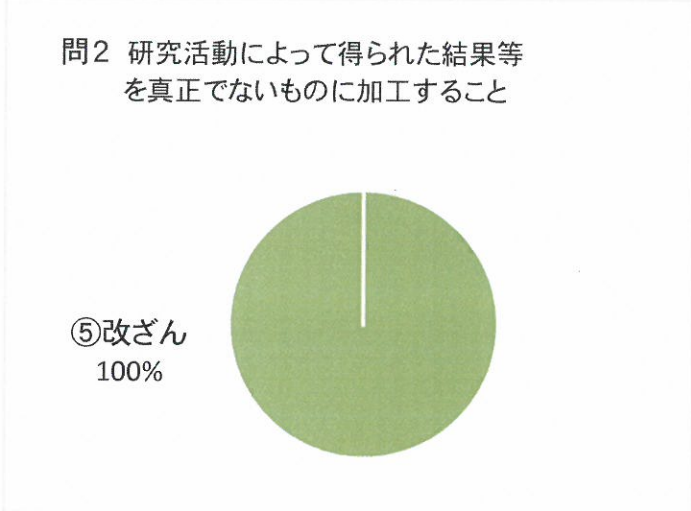
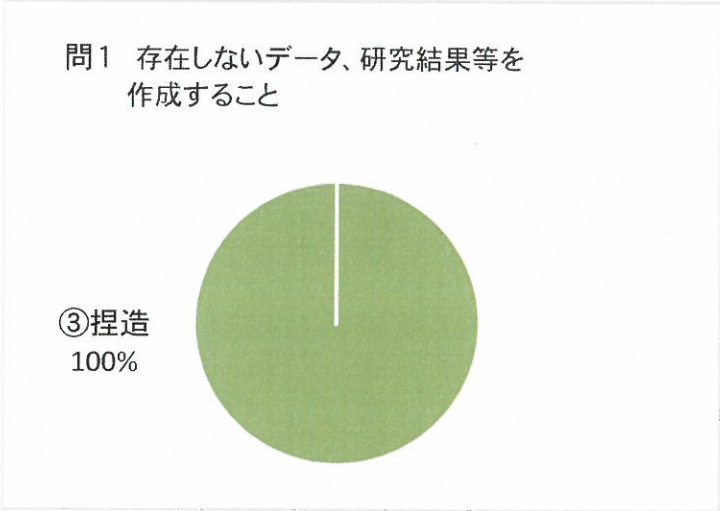


平成27年度第3回コンプライアンス研修会 理解度テスト(第II部)集計結果

7月7日

合計	教授	准教授	講師	助教	臨床研究員	臨床研究コーディネーター	研究補助員	嘱託職員	臨床検査技師		大学院生
144	15	9	19	75	4	7	5	1	1	4	4

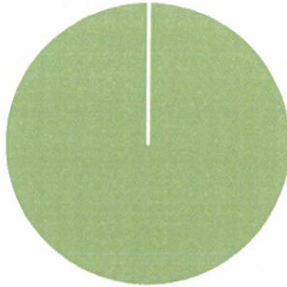
問題別正答率



平成27年度第3回コンプライアンス研修会 理解度テスト(第II部)集計結果

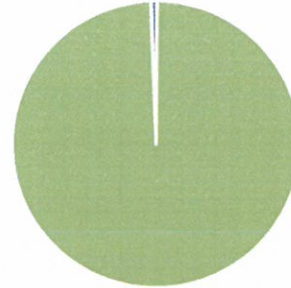
問6 研究者等が不正行為を行った場合は、何を負わなければならないか

⑤法的な責任
100%



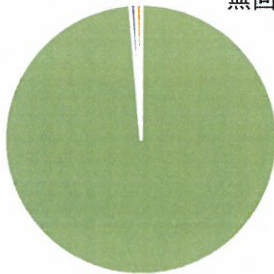
問7 研究者等は、コンプライアンス教育及び研究倫理教育に関する何を受講するか

④研修会 99.3%
⑧不正防止規程 0.07%(1人)



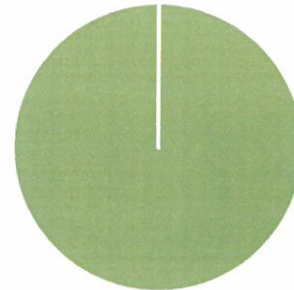
問8 研究者等は、研修会を受講して何を提出しなければならないか

①誓約書 98%
④研修会 0.07%(1人)
無回答 0.07%(1人)



問9 研究不正の申立に対し、誰が自らの説明をするか

⑥被申立者
100%



問10 何の不存在により、不正行為であるとの疑いを覆すことができなくなるか

②実験・観察ノート
99%

